

自転車泥棒

- (1) ニューヨークのブルックリンにある閑静な地区で、5人のティーンエージャーの不良グループが、ソーホーで高価なフランス製の自転車を盗んだ罪で逮捕された。
- (2) 彼らは当初、自分たちのグループやリーダーについてなかなか警察に情報を教えたがらなかった。
- (3) しかし、彼らは軽い窃盗罪で起訴されただけだったが、最後には警察に協力してリーダーを引き渡すことにしたためだ。リーダーはその地域ではクリーンだと評判の気前のよい男だった。
- (4) そのリーダーが少年たちに、手が震えないようにしてスポイトで自転車の鍵に窒素をたらして即座に凍結させ、ものの数秒でハンマーを使ってカギを壊すことを教えていたのだ。
- (5) そのティーンエージャーたちは自分たちのリーダーが盗んだ自転車を塗装してから外国に輸出して何千ドルも稼いでいるとは全く知らなかった。
- (6) リーダーはその(盗んだ)自転車と自分は何の関係もないと主張して、5人のティーンエージャーたちに罪を着せようとした。
- (7) しかし、警察は彼を起訴するのに十分なだけの情報を集めた。
- (8) 彼は懲役20年の実刑を言い渡された。